

キリスト教文化研究所 2022 年度活動報告

運営委員会

2022 年度は、4 月 13 日、5 月 18 日、6 月 15 日、10 月 5 日、11 月 2 日、12 月 7 日、1 月 18 日、3 月 24 日の計 7 回開催。主に、土曜自由大学（秋のコース）、「キリスト教文化研究所年報」、本研究所担当科目「人間論」についてなどの話し合いが行われた。

また、6 月 17 日（金）、18 日（土）にかけて南山大学にて開催されたカトリック大学キリスト教文化研究所協議会に竹田教授が出席し、後日その報告がなされた。

土曜自由大学（秋のコース）

品川区との共催で 10 月 15 日、29 日に各回 2 回の講演を開催した。今年度は「平和」を総合テーマとして、各専門分野の講師陣よりそれぞれの視点からお話しいただいた。出席者は延べ 137 名。

月 日	時 間	テーマおよび講師
10/15	13:20 ～14:40	未来の東北アジア地域社会の平和をめざして —非暴力による対立・分断をのりこえるための平和教育— 清泉女子大学地球市民学科教授 松井ケティ
	14:50 ～16:10	平和のための〈対話〉～ドイツの隣国との和解への道から～ 上智大学外国語学部教授 木村護郎クリストフ
10/29	13:20 ～14:40	共に生きる… アジア太平洋 YMCA 同盟理事・世界 YMCA 同盟常務委員 岡戸良子
	14:50 ～16:10	反時代的平和論 清泉女子大学文化史学科教授 鈴木崇夫

研究会

2022 年 6 月 11 日（土）13:30～16:00、本学 132 教室及び Zoom において、外国人客員教授 Wendy Krocker 先生による研究発表「カナダの真実と和解のプロセスを検証する～カナダの入植者と先住民の関係を構築するために

必要な行動への呼びかけ～」が行われた。

合宿研修

キリスト教文化研究所設立 30 周年を記念して、2023 年 3 月 23 日（木）～26 日（日）に長崎県五島列島にて実施。参加者は 15 名。講師として、上五島出身のカトリックコンベンツアル聖フランシスコ修道会の大水恵一神父様にご同行いただき、15 か所の教会及びキリシタンゆかりの地を見学した。また、事前研修会 1 回、現地研修会 2 回、計 3 回研修会を行い、キリシタン文化に関する理解を深めた。